

レントのリタニー

イザヤ書 53 章による



日本キリスト教団
前橋教会

【 第1主日 】

わたしたちの聞いたことを、誰が信じようか。
主は御腕の力を誰に示されたことがあろうか。
乾いた地に埋もれた根から生え出た若枝のように
この人は主の前に育った。
見るべき面影はなく、
輝かしい風格も、好ましい容姿もない。
彼は軽蔑され、人々に見捨てられ
多くの痛みを負い、病を知っている。
彼はわたしたちに顔を隠し
わたしたちは彼を軽蔑し、無視していた。

【 第2主日 】

彼が担ったのはわたしたちの病
彼が負ったのはわたしたちの痛みであったのに
わたしたちは思っていた
神の手にかかり、打たれたから、彼は苦しんでいるのだ、と。
彼が刺し貫かれたのは、わたしたちの背きのためであり
彼が打ち砕かれたのは、わたしたちの咎のためであった。
彼の受けた懲らしめによって、
わたしたちに平和が与えられ
彼の受けた傷によって、
わたしたちはいやされた。
わたしたちは羊の群れ、
道を誤り、それぞれの方角に向かって行った。
そのわたしたちの罪をすべて、主は彼に負わせられた。

【 第3主日 】

苦^{くえき}役^かを課せられて、か^かがみ^ニ込み
彼^{かれ}は口^{くち}を開^{ひら}かなかった。

屠^{ほふ}り場^ばに引^ひかれる小^こ羊^{ひつじ}のように
毛^けを切^きる者^{もの}の前^{まえ}に物^{もの}を言^いわない羊^{ひつじ}のように、彼^{かれ}は口^{くち}を開^{ひら}かなかった。

捕^とらえられ、裁^{さげ}きを受^うけて、
彼^{かれ}は命^{いのち}を取^とられた。

彼^{かれ}の時^じ代^{だい}の誰^{だれ}が思^{おも}い巡^{めぐ}らしたであろうか

わたしの民^{たみ}の背^{そむ}きのゆえに、彼^{かれ}が神^{かみ}の手^てにかかり
命^{いのち}ある者^{もの}の地^ちから断^たたれたことを。

【 第4主日 】

彼^{かれ}は不^ふ法^{ほう}を働^{はたら}かず
その口^{くち}に偽^{いつわ}りもなかつたのに

その墓^{はか}は神^{さか}に逆^{さか}らう者^{もの}と共^{とも}にされ
富^とめる者^{もの}と共^{とも}に葬^{ほうむ}られた。

病^{やまい}に苦^{くる}しむこの人^{ひと}を打^うち砕^{くだ}こうと主^{しゅ}は望^{のぞ}まれ
彼^{かれ}は自^{みづか}らを償^{つぐな}いの献^{きさ}げ物^{もの}とした。

彼^{かれ}は、子^し孫^{そん}が末^{すえ}永^{なが}く続^{つづ}くのを見^みる。

主^{しゅ}の望^{のぞ}まれることは、彼^{かれ}の手^てによつて成^なし遂^とげられる。

【 第5主日 】

彼^{かれ}は自^{みづか}らの苦^{くる}しみ^{みの}の実^みりを見^み、
それを知^しつて満^{まん}足^{ぞく}する。

わたしの僕^{しもべ}は、多^{おほ}くの人^{ひと}が正^{ただ}しい者^{もの}とされるために
彼^{かれ}らの罪^{つみ}を自^{みづか}ら負^おつた。

それゆえ、わたしは多^{おほ}くの人^{ひと}を彼^{かれ}の取^とり分^{ぶん}とし
彼^{かれ}は戦^{せん}利^り品^{ひん}としておびた^{ひと}だしい人^うを受^うける。

彼^{かれ}が自^{みづか}らをなげ^しうち、死^しんで
罪^{つみ}人^{びと}のひとりに数^{かず}えられたからだ。

多^{おほ}くの人^{ひと}の過^{あやま}ちを担^{にな}い、背^{そむ}いた者^{もの}のため^とに執^とり成^なしをしたのは、この人^{ひと}であつた。

【第6主日（棕櫚の主日）】

まぶねに生まれ、貧^{ます}しさを^し知り、悲^{かな}しむ^{ひと}人をたずね、

十字架^{じゅうじか}の道^{みち}を^{ある}歩かれたイエスさま、

あなたの十字架^{じゅうじか}はあなたの愛^{あい}。

苦し^{くる}む人を^{ひと}助け、友^{とも}なき人の友^{ひと}となつて、

十字架^{じゅうじか}の道^{みち}を^{すす}進まれたイエスさま、

あなたの十字架^{じゅうじか}はあなたの愛^{あい}。

主^{しゅ}よ、わたしたちもあなたに^{あい}愛されて、

あなたのように^い生きていきたいのです。

あなたの十字架^{じゅうじか}の道^{みち}を^{まな}学び、あなたに^{したが}従います。

十字架^{じゅうじか}の上^{うへ}で死^しなれたイエスさま、

わたしたちが死^しぬとき、あなたの十字架^{じゅうじか}をあおぎます。

あなたの十字架^{じゅうじか}に^{たよ}頼り、感謝^{かんしゃ}をささげます。

苦し^{くる}みと死^しの「しるし」の十字架^{じゅうじか}は

救^{すく}いと、いのちの「しるし」となりました。

十字架^{じゅうじか}の主^{しゅ}は、復活^{ふっかつ}されます。アーメン。

